

6月から毎週土曜日市役所は休みです

六月から市役所は、一部の施設などを除いて、毎週土曜日業務を休ませていただきます。芦屋病院の外来も毎週土曜日休診となります。

なお、市民の皆さまの生活に大きな支障のないよう、左下表の施設などは従来どおり業務を行います。

またこれに伴い、市役所の業務時間が、午前九時から午後五時十五分

までとなり、従来より五分延長となります。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

なお、住民票の写しなどの交付については、六月一日から郵送による交付サービスを行います。これは、市内の全郵便局で、戸籍謄抄本と住民票の写しが請求できるものです。

ご利用の際は、郵便局の窓口で、申請書に必要事項を記入し、手数料

と返信用封筒を所定の封筒（郵便局の窓口にあります）に入れて、市役所市民課へお送りください。二、三日でご自宅へ返送します。ただし、利用できるのは、本人または同一世帯のかたに限りです。

問い合わせは、企画課事務管理担当（☎332005）、住民票の写し等の交付については市民課（☎332030）へ。

モ市への交換学生が決定

昭和三十九年に始まったモンテペロ市との交換学生事業も、今年で三十年を迎えます。四月には国際交流協会が発足し、その第一回の交換学生が、中島陽子（なかしまようこ）春日町・大阪大学さんと、吉田真理子（よしだまりこ）伊勢町・大阪市立大学さんに決まりました。中島さんは「異文化の新しい価値観を身につけ、物事を幅広い角度から追求できる柔軟な思考力を養いたい。日本の日常生活を伝え、日本の事をよく知ってもらい、草の根的な友好に貢献したい」と、吉田さんは「日本の伝統

文化の一部である琴を紹介し、アメリカで吸収したものを今後の国際交流に役立てたい」と抱負を述べています。二人は七月下旬から約一カ月間モ市の一般家庭に滞在し、交流会等に参加して両市の友好を深めます。問い合わせは、国際交流協会（☎336340）へ。

下水処理場に脱臭炉が新設

去る四月十二日、下水処理場において、このほど新設された脱臭炉設備の火入れ式が行われました。

下水処理場では、家庭から排水される汚水を清澄な処理水にする過程で生じる汚泥を、汚泥脱水ケーキとして焼却炉で燃やしています。この燃焼の際の、煤塵、悪臭、騒音等の



中島陽子さん



吉田真理子さん

行政相談はお気軽に

このほど本市の行政相談委員として、石垣鋭彦氏（川西町二一七）と南澤大六氏（東山町二九一三七）が、総務庁長官から委嘱されました。任期は平成七年三月三十一日までです。行政相談委員は、道路・税金・年金など行政全般についての苦情、意見・要望を受け付け、公平・中立な第

三者の立場から助言をしたり、関係行政機関等に対して通知をしたりする等の相談業務を行っています。本市の行政相談日は、毎月第三火曜日の午後一時（要予約）からです。お気軽にご相談ください。問い合わせは生活文化課（☎332007）へ。

土曜日も業務を行う施設など

くらしと環境関係

ごみ収集・環境処理センター
火葬場（第2・4土曜日は休み）
消防署
浄水場

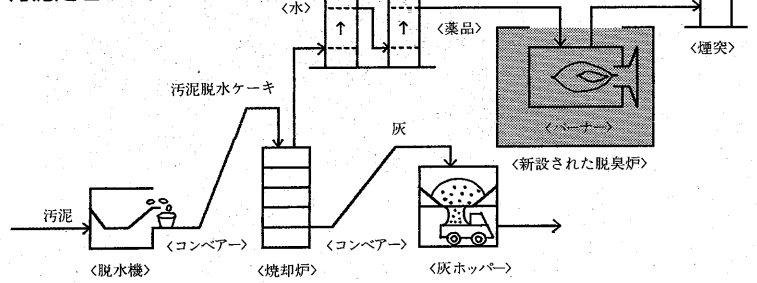
社会福祉関係

保育所
福祉会館
老人福祉会館
和風園
上宮川文化センター
（隣保館・児童センター）

教育・文化・スポーツ関係

市民会館
公民館
図書館
美術博物館
谷崎潤一郎記念館
体育館・青少年センター
各地区の集会所

芦屋下水処理場
汚泥処理の過程



第4回富田碎花賞 ー全国から詩集を募集ー

市では平成2年に、市制50周年・詩人富田碎花生誕100年を記念して、「富田碎花賞」を創設しました。以来、毎年全国各地からたくさんの詩集の応募があり、この賞にふさわしい作品を決定しています。第4回を迎える本年も次のとおり募集をします。

◆対象…平成4年7月～5年6月末日に発行された詩集（ただし、翻訳、アンソロジー、復刻、遺稿集は除く）
◆賞・賞金…〈正賞〉ブロンズ像およ

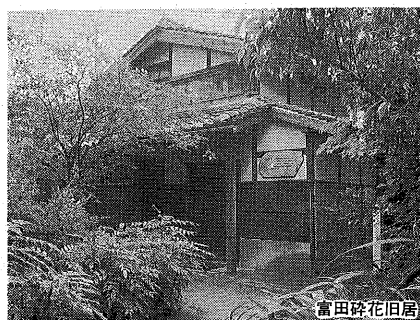
び賞状〈副賞〉50万円

◆締め切り…7月31日（消印有効）
◆選考委員（敬称略、50音順）…伊藤信吉（詩人・評論家）、上林猷夫（詩人・元日本現代詩人会会長）、小林武雄（詩人・兵庫県文化協会理事）、杉山平一（詩人・帝塚山学院短大名誉教授）、永瀬清子（岡山県詩人協会会長）
◆応募方法…詩集2冊（返却不可）を「富田碎花賞」事務局（〒659 伊勢町12-25 美術博物館内、☎31-9006）へ郵送

富田碎花旧居 春の展観 ー瀬戸内の海と甲子園ー

戦後県下各地を訪ねて、人と自然の共生をうたった富田碎花は高校野球の大ファンとしても知られ「野球大会行進曲」（山田耕筈/曲）を発表しています。今回は神戸新聞などに発表された随想や、碎花と親交の厚かった福田眉仙の絵をあわせて展示します。

◆会 期 4月25日（日）～8月28日（日）
（8/13～19を除く）入館無料
◆開 館 日 毎週水・日曜日 10時～16時
◆会 場 富田碎花旧居（宮川町4-12）
◆問い合わせ 文化財係 ☎31-9066



富田碎花旧居

ご・あ・ん・な・い

募 集

●国家公務員Ⅲ種試験(高校卒業程度)
●受付期間…7月1日(木)～8日(木)
●試験日…9月12日(日) ●資格…〔行政職・技術職〕昭和45年4月2日～51年4月1日生まれ〔郵政職〕昭和43年4月2日～51年4月1日生まれ〔税務職〕昭和48年4月2日～昭和51年4月1日生まれ、いずれも学歴・性別は問いません ●問い合わせ…人事院近畿事務局第二課試験係 (☎06-941-2121)

青年海外協力隊員

●応募資格…満20歳～39歳 (5月31日現在の日本国籍をもつた) ●応募方法…所定の願書を5月31日(月)までに事務局に提出 ●問い合わせ…青年海外協力隊事務局 (☎03-3400-7261)

お知らせ

●第8回ふれあい市民運動会
―障害者とのふれあい市民運動会―
●日時…5月30日(日) 10時～12時30分
(雨天の場合6月6日) ●会場…精道小学校校庭 ●問い合わせ…福祉課障害福祉係 (☎38-2043)

同和問題講演会

●日時…5月19日(水) 13時30分～15時20分 ●会場…市民センター 401室 ●内容…講演「世界の人権、日本の人権―在日朝鮮人問題とあわせて―」 ●講師…リングホーファー・マンフレッド氏(大阪産業大学助教授) ●費用…無料 ●問い合わせ…教育委員会人権教育課 (☎38-2090)

母子・寡婦調理講習会

●日時…5月28日(金)、6月4日(金)・7日(月)・11日(金)・15日(火)・18日(金) ●会場…西宮保健所 ●対象…調理師資格試験受験希望の母子家庭の母および子、寡婦 ●申込期限…5月20日(木) ●問い合わせ…福祉課保護・母子福祉係 (☎31-2042)

第30回さつき花季展示会

●日時…5月22日(土)～30日(日) 10時～19時(最終日は12時、ただし、第2会場は25日15時まで) ●会場…(第1会場)ラポルテ空中回廊広場(第2会場)ラポルテ・ホール ●その他…開会式先着200人にさつき苗をプレゼント ●問い合わせ…経済課農林係 (☎38-2034)

松・さつきの手入れの講習会

●日時…6月3日(木) 9時30分～11時30分 ●会場…緑化協会事務所 ●費用…無料(鉢持参) ●申し込み…5月29日(金) ●問い合わせ…緑化協会 (☎38-2130)

青い鳥郵便はがきの無料配布

身体障害者問題に対する国民の理解と認識をさらに深めるため、4月に発売されましたが、身体障害の程度が1級または2級のかたには無料で配布されます。
●対象…重度身体障害者 ●期限…5月31日 ●枚数…1人20枚 ●申し込み…福祉事

務所または郵便局にある用紙に記入のうえ、最寄りの郵便局へ ●問い合わせ…芦屋郵便局 (☎32-3100)

巡回暴力の相談の日

●日時…6月3日(木) 13時～16時 ●会場…川西市役所 ●費用…無料 ●問い合わせ…暴力団追放兵庫県民センター広報相談課 (☎078-304-8930)

兵庫県民暴力相談の日

〔尼崎相談所〕 ●日時…5月11日(火) 13時～16時〔神戸相談所〕 ●日時…5月18日(火) 13時～16時 ●問い合わせ…尼崎相談所 (06-416-8930) または神戸相談所 (☎078-304-8930) へ

労働相談

〔労働相談〕 ●日時…月・水曜日12時～17時、金曜日9時～13時〔女子労働特別相談〕 ●7月9日(金)、9月24日(金) 13時～16時 ●問い合わせ…いずれも阪神県民局労政課 (☎06-481-7641) へ

家内労働旬間

●日時…5月21日(金)～31日(月) ●内容…内職をされているかたのための法律相談 ●問い合わせ…西宮労働基準局 (☎0798-26-3733)

週4時間労働制に係る猶予措置の延長

法定労働時間は原則週44時間ですが、平成6年3月31日までは、常時100人以下の労働者を使用する事業所であって金融広告業、官公署等の事業所および常時31人以上の労働者を使用する貨物取扱業等の事業所については、その猶予措置として、週46時間制が適用されます。出来る限り早く週44時間制としてください。問い合わせは、兵庫県労働基準局 (☎078-332-7001) へ。

フラワーセンターの催し

〔風蘭展〕6月4日～6日〔セントポーリア展〕6月10日～15日〔写生画コンクール入賞作品展〕6月6日～27日〔ベゴニア育苗の特卖会〕6月13日
問い合わせは、兵庫県フラワーセンター (☎0790-47-1182) へ。

ファームパークの催し

〔写生画コンクール作品募集〕 ●期間…6月1日～8月16日 ●内容…小・中学生を対象に、淡路ファームパークを描いた写生画 ●提出先…ファームパーク事業課〔写真コンテスト入賞作品展〕 ●期間…6月26日～7月18日 ●会場…パーク内フラワーホール ●問い合わせ…いずれも淡路ファームパーク (0799-42-2440)

納 期

○法人市民税・事業所税(3月決算法人)
○軽自動車税(5月1日～31日)
○自動車税(納税が近隣の銀行・郵便局・農協などの金融機関、または財務事務所。問い合わせは西宮財務事務所 ☎0798-23-7788へ)
今月が納期です。忘れずに期限内に納めましょう。納付には便利な口座振替をご利用下さい。

子育てセンターが開設されて、ほぼ一年。ここにいると、子どもの発達には個人差があるものだと、しみじみ気づかれます。
ある日のこと、お母さんと一緒に三歳の男の子がやってきました。その子は、どういうわけか大人を見る目に、警戒心というか、敵意があらわな感じのする子でもした。お母さんも、それに気づかれて、困惑されていたのです。うかがうと、その子は物覚えがとてもいいので、早期教育(英才教育)をさせているとのことでした。最初は子どももたいへん楽しんでやっていたのだと、お母さんは話されました。

「這えば立て、立てば歩めの親心」という思いで、お母さんは子どもにふさわしい道を見つけたつもりだったに違いないかもしれません。けれど、その子にとっては次第にそれが苦痛になっていったのでしょう。だんだん無口になり、心を閉ざしてしまふようになったのです。どうすれば、ふつうの子どものように、明るいすなおな子どもにもどれるかと悩んでいると言われます。幼い子どもは、自分の欲求を表現することに未熟なものです。子どものだしてくるサインを理解し、受けとめてやれるのが親の愛情なのではないでしょうか。

私は、しばらく「なかよし広場」ではかの親子とふれあわれることを提案いたしました。子育てセンターの「なかよし広場」には、毎回ハイハイの赤ちゃんから五歳までの子どもたちが、お父さんお母さん、ときにはおじいちゃんおばあちゃんに連れられてたくさん集まります。そこでは、子どもも親もそれぞれに交流し、友達ができ、生きた子育ての情報が交換されます。いろいろな子どもの表情や子ども

すっやかに、のびのび育ちあう親子

同士のかわりあいを見ているだけでも、子育ての視野が広がり、親としての心のゆとりも生れてきます。大人に敵意の目をむけていたあの子ども、いまでは「なかよし広場」で友達と明るく走り回っています。この頃は、親や大人への信頼感も徐々に回復してきたようだと、お母さんの表情にもゆとりを感じます。子育ては、急がず・根気よく・励まし合いながらやりたいたいものです。そして親も子も、迷い揺れながら



「子育てセンター アドバイザー」
半田孝代

子どものサインが見えますか？



コミスク交流ベタンク大会から

※本文とは関係ありません

児童憲章には、「児童は人として尊ばれる」と記されています。また、子どもには、教育を受ける権利や親の保護を受ける権利など、生存にかかわる基本的な権利があります。子どもの日のあるこの5月、あらためて子どもにとっての幸福とは何か、また日々の暮らしの中で子どもの人権を侵していないか、子どものさまざまな権利をどうすれば守っていけるのかについて考えるきっかけにしてみたいと思います。



市の人権シンボラウ

いま、子どもたちは…

「子どもが変わった」「子どもが見えなくなった」―そんな教師や親のつぶやきが聞こえます。ある日突然学校に行かなくなったり、体の異常を訴える子どもたちだけではなく、普通に学校に通う子どもたちにも首をかしげる教師や大人は少なくありません。

子どもたちは今どうなっており、親や大人はどうかかわればいいのか。また、外から見ると「人もうらやむよい家庭」であると思われる子どもにかかわらず、家庭という密室で子どもへの虐待が行われているといったショッキングな事実があり、その数はいまや見て見ぬ振りのでできないほどに増えています。

全国児童相談所長会の調査によると、一九八八年四月から九月の半年間に全国の児童相談所が受け付けた親(保護者)による子どもたちへの虐待は、一〇三九件のほりしました。その内訳は「保護の怠慢・拒否」三七・六%、「身体的暴行」二六・五%、「遺棄・置き去り」二二%、



「家庭児童相談員」
清水妙子

子どものSOSは

家族のSOS

「精神的な協力が得られない親たちのイライラなど」といわれています。また、最近の「児童虐待」の特徴といわれているのは、これらがごく普通の子育ての中で、ごく普通の親たちによって起きていることです。こうした親たちが、もつと楽に子育てできる環境づくりに手を貸し、子どもの人権がもつと尊重される社会をつくっていかねばなりません。

た環境の中に過すことを余儀なくされている子どもたちがいます。ある子は、母とともに阪神間を転々とし、最終的に芦屋に落ち着いた時には、すでに中学一年生でした。

しかし、学籍簿には名前があるものの、その子は一度も学校に顔を見せたことがなく、世間では登校拒否児童と考えられていました。ある時、この子の存在に気づき、訪問を重ねた結果、この子が学校に行けなかった本当の理由は、中学の制服が買ってもらえなかったことによるものだとわかりました。そこで、教育委員会に連絡をし、就学奨励費が支給されることになり、制服を着ることができたその子は、いま二年間の不登校のフランクを埋めようと、元気に学校に通っています。

生活に苦しんでいる親を気づかい、ひっそりと何年も家の中で息を潜め暮らしていたこの子の心中を思っ、いまも胸のつまる思いがします。

また、親の不仲からか、あるいはその他の理由からか、生まれることを期待されず、うとまれるように育てられている子どもたちがいます。その子の母は、夫と離婚してから夫を憎しみの対象として考えられたいのでしようが、その子を見てみると、ついつくあたってしまっていると言います。そして、ついにある日、母はその子の養育を放棄し、自分の父母のところにその子を預けました。

現在、その子は、祖父母の愛情に恵まれて元気にしていますが、将来、父母に愛されなかったという事実がその子の心にどんな傷となって残ることでしょうか。

また、近所の人の連絡でわかったこんなケースもあります。その家では、一晩中よく子どもの泣く声と、その父の怒聲、そして子どもを暴行しているような音がすると言っています。

家の前まで行ってみますと、扉の外に血のついた靴下と靴が転がっていました。

この子の父は離婚以来、長男・長女のふたりを引き取り養育してきました。しかし、長男に妻の面影が重なるのか、仕事や何かで面白くないことがあると、ついその子に手が出してしまうらしいのです。

この子の場合、近所の人や学校の担任の先生などの救援体制があり、危険を感じたときには保護してやるという大人のいることが、まだしも救いと言えるかもしれません。

保護者や大人の側にも、それぞれ苦悩や事情はあると思います。多くの少年事件を扱っておられる弁護士さんは「殴られて育った子どもが、他人を傷つけることに抵抗を持たなくなるように、虐待は世代的に連鎖する。福祉・医療・法律などの壁を越え、鎖を断つ努力が必要」と訴えています。

たいせつなのは、親を裁くことではなく、子どもの人権を大人みんなで守って、いこうと協力し合うことだと思います。市福祉課では、子どものSOS、また親や家族の悩みに「家庭児童相談員」がご相談にのっています。木・土曜日を除く平日の午前九時午後五時十分まで、電話での相談(☎38・2042)も受けています。お気軽にご利用ください。



ミュージアム コンサート ～バロック音楽の夕べ～

日 時 ●6月11日(金) 18:30開場 19:00開演
会 場 ●美術博物館ホール
曲 目 ●バッハ/G線上のアリア
テレマン/フルート協奏曲二長調
出演者 ●ミュージックディレクター/延原武春
独奏/フルート・末原諭宜
演奏/テレマンアンサンブル

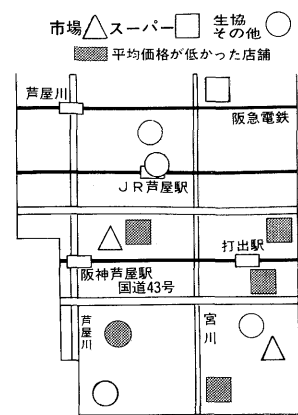


その他 ●入場無料(要整理券) 定員 200人(多数のとき抽選)
申し込み ●往復はがき(1枚で2人以内)に①住所②氏名③年齢を記入し、5月25日(消印有効)までに下記へ。整理券は、5月末に発送します。
美術博物館(〒659 伊勢町12-25 ☎38-5432)

芦屋観光協会

文学歴史バスツアー

日 時 6月6日(日) 午前8時
J R芦屋駅南側広場集合
行 先 備前焼窯元ほか
参加費 会員 11,500円
一般 12,000円
(昼食・入館料を含む)
定 員 40人
申し込み 5月20日(木) 午前9時から、参加費を添えて、経済課商工観光係(☎38-2033)へ



こちら消費生活センターです

経済課内 ☎38-2034
芦屋市消費生活モニターが、生鮮野菜、肉類、乳卵類、油脂・調味料の小売価格を調査しました。左図は、十二店舗を一月・三月の平均価格で比較して、価格の低い第五位までを表しています。の市内平均価格を一〇〇としますと、今回は一〇四・八とやや高くなっています。くらしの参考にお役立てください。

去る四月十六日に婦人週間にちなむ講演・シンポジウム「女と男バランスある社会へ」を開催しました。
川村龍一さんをコーディネーターに、パネリストはわが国で一番目の女性市長である澤光代子市長、加藤ひとみ前埼玉県鶴ヶ島市収入役、浅井信雄神戸外国語大学教授、本市の北村春江市長をメンバーに、女性が政策決定にかかわる意義、女性の能力が生かされる社会の実現、男女が共に創造する社会を目指す課題についてご意見を交わしていただくものでした。
前記の課題を達成するためにはリーダーシップを持つて参画することが大切であり、力を発揮するための現実の社会における問題点と将来の展望が話されました。
中でも「旧来の性別役割分担意識を解消し女性の力が正当に評価されるよう女性が声をあげよう」「社会の発展には女性も男性も責任は同じ、共に共生社会の実現を目指す努力が必要」との発言があり、女性の意志が社会的に反映されるためには意志決定の場に女性が参画する比率を高め、バランスある社会づくりに男女が共に責任を担うことが大切であると提案されたシンポジウムでした。

びと女と男 バランスある社会へ② 「女性の登用」



子どもの成長は遊びから

乳幼児期は一生の基礎づくり

教育のページ

このページのお問い合わせは市教委 社会教育文化課(☎382091)へ

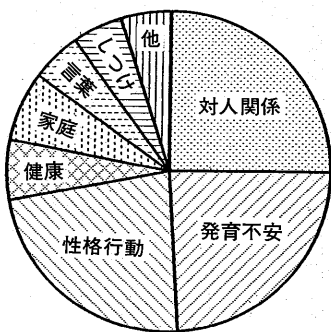
「乳幼児の生活は遊びである」と言われますが、遊びの中で経験することはすべて、身体的、精神的な発達につながります。乳幼児の遊びは、学習の場そのものです。乳幼児期は、発達の著しい時期であり、遊びへの興味の示し方や内容、方法、友達とのかかわり方などが、年齢によって違います。そして、人としての重要な基礎づくりの時期であり、発達と深く関係しています。

昨年開設しました「芦屋市子育てセンター」(精道幼稚園内、☎⑧8006)では、遊びを中心に、土曜なかよし広場を開き、親子のつながり、相談業務などを行っています。



子育てセンター1周年記念イベントで楽しむ親子

子育てセンター相談内容



まず相談
—ひとりりで悩まず共に考えましょう—
都市化、核家族化、少子化などに伴い、大人どうしの結びつきが薄れ、子どもどうしの集団がでにくく、ひとり悩む母親が増えています。そのような母親の相談にのり、健康やかに子どもが育つように、子育てセンターでは、相談に力を入れています。

土曜なかよし広場を増設

—小槌幼稚園を加え二カ所に—

今までの精道幼稚園の広場に加え、五月二十九日(土)から、小槌幼稚園においても、毎週土曜日午後一時〜三時まで「なかよし広場」を開きます。親子で遊びにきてください。

幼稚園巡回「なかよしランド」予定

市内各幼稚園を巡回する「なかよしランド」を今年は、春、秋2回にわけて行います。

詳しい内容については、幼稚園を通してプリントを配布します。楽しい計画を立てておりますので、ぜひご参加ください。

なかよしランド前期予定表

幼稚園名	開催月日	曜日
山手	5月21日／6月4・11・18日	金曜日
浜風	5月31日／6月7・14・21日	月曜日
小槌	6月1・8・15・22日	火曜日
朝日ヶ丘	6月2・16・23・30日	水曜日

●時間…午後2時〜3時30分 ●対象…就学前の子どもと保護者 ●持ち物…スリッパ(保護者)

グループ紹介

昨秋から各幼稚園巡回なかよしランド後に各幼稚園付近の親子でグループをつくりました。週1回集まり、いろいろな楽しい活動をしています。あなたも参加してみませんか。

どんぐりグループ(西山町周辺)

●活動日…毎週月曜日10時〜12時 ●会場…市民センター ●世話人…森本稔子(☎31-2941)

ひよこグループ(岩園町、朝日ヶ丘町周辺)

●活動日…毎週火曜日10時〜12時 ●会場…朝日ヶ丘集会所 ●世話人…本庄達子(☎22-0150)

うさぎグループ(宮川町周辺)

●活動日…毎週木曜日10時〜12時 ●会場…打出集会所 ●世話人…三浦賀子(☎31-2140)

りんごグループ(伊勢町周辺)

●活動日…毎週金曜日10時〜12時 ●会場…竹園集会所 ●世話人…日内地明美(☎22-0997)

はまかせグループ(浜風町周辺)

●活動日…毎週金曜日10時〜12時 ●会場…浜風集会所 ●世話人…稲永理恵(☎31-3706)

子育てセンター一周年を迎えて

芦屋市教育長 長谷川節男

芦屋市子育てセンターが開所して一周年を迎え、計画していた活動もようやく軌道にのり、多くのかたがたにご利用いただき喜んでいきます。乳幼児期は、人の一生のうちで一番大切な、人間としての基礎づくりの時期です。このときにしっかりと「躰」と「たくましさ」を身につけておかないと、就学時を迎えたとき集団生活になじまず、学習にも落ちついて取り組むことができず、不登校児になったり、また、社会人となっても

不適応をおこし、不幸な一生をおくることにもなりかねません。この時期の親の言動は、子どもに大きな影響を与えます。まずは、親自身が「心にゆとり」をもって、いつも明るく愛情いっぱい接してほしいと思います。次に、親と子の遊びだけでなく、子どもどうしの遊びが大切です。その中から子

どもとしての社会性やたくましさが生み出されていくものであります。子育てセンターでは、経験をつんだアドバイザーが、悩みや相談に応じたり、親どうしの交流や子どもどうしの遊びの場を提供しています。今後さらに市立幼稚園を開放し、交流と遊びの場を広げてまいります。市民の皆さまの積極的な参加を期待しています。二十一世紀をたくましく生きぬく子どもたちの健やかな成長を願っています。

美術博物館 特別展 蟻田哲展

19歳で渡米、1984年よりニューヨークに在住して創作活動続ける芦屋出身の画家蟻田哲の油彩、ドローイングを中心とした近作展を開催します。

会期／5月15日(土)〜6月13日(日)
時間／10:00〜17:00(入館は16:30まで)
●休館日…毎週月曜日 ●観覧料…一般 500円、大高生 400円、中小生 無料(市内在住の65歳以上の人および心身障害者は半額)
問い合わせ●美術博物館(☎38-5432)

ケイコ・フジダンスカンパニー公演



6月5日(土)18時30分開演
『ウエストサイド ストーリー』

6月6日(日)13時00分開演
『かのんII』

振付・演出・構成
ケイコ・フジ

出演 ケイコ・フジダンスカンパニー

前売／¥3,800 当日／¥4,000
(前売券売り切れの場合、当日券は販売いたしません)

会場●ルナ・ホール

チケット発売所【芦屋】市民センター内ルナ・ロッサ、モンテメール大薈、芦屋セルヴィスほか
【大阪・神戸】チケットセゾン、チケットぴあ、関西プレイガイド協会

7th Vanguard Jazz Concert

5月22日(土) 6:30 P.M.開演

料金 ¥3,000(前) ¥3,500(当) 全自由席

(前売券売り切れの場合、当日券は販売いたしません。)

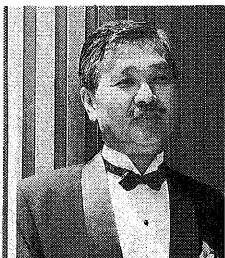
司会：大塚 善章・十川 尚子

出演：北野タオとアロー・ジャズ・オーケストラ

東郷 輝久(Vocal)

TWINKLE(Chorus)

……etc.



第I部 『懐しのボウルルーム・サウンド』

第II部 『リクエスト・コンサート』

この「広報あしや」を公演当日ご持参の方は、当日券を前売券料金扱いとします。 ※前売券売り切れの場合は、当日券を発行致しませんので、上記扱いも中止となります。

▷問い合わせ◁

芦屋市文化振興財団
業平町8-24
(☎31-4962)